

2020年7月17日

登録会員各位

2020 東京パラリンピック競技大会の日本代表推薦選手選考の改定について

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

国際パラリンピック委員会(以下 IPC)より 2020 東京パラリンピック競技大会 2020 出場資格規定が更新されたことに伴い、2020 年 1 月 20 日付公表の選手選考に関して、一部内容を以下の表に示すとおり変更します。

記

変更前	変更後
1. 選考対象条件 1) 2020 年度本連盟登録会員であること。 2) 2020 年シーズン国際パラリンピック委員会 選手登録 (以下 IPC 登録) し、 3) (略)、Fix Review Date で 2020 年 12 月 31 日以降 (FRD2021) であること。	1. 選考対象条件 1) 2021 年度 本連盟登録会員であること。 2) 2021 年シーズン 国際パラリンピック委員会 選手登録 (以下 IPC 登録) し、 3) (略)、Fix Review Date で 2021 年 12 月 31 日以降 (FRD2022) であること。
2. 選考基準 1) トラック&フィールド種目 ②出場資格ランキング枠該当選手 WPA Rankings - Tokyo 2020 Paralympic Games - 12 month ranking (2019 年 4 月 1 日 ~2020 年 4 月 1 日) 6 位以内の者。ただしマラ ソンは除く。	2. 選考基準 1) トラック&フィールド種目 ②出場資格ランキング枠該当選手 WPA Rankings - Tokyo 2020 Paralympic Games - 24 month ranking (2019 年 4 月 1 日 ~ 2021 年 4 月 1 日) 6 位以内の者。ただしマラ ソンは除く。
2. 選考基準 1) トラック&フィールド種目 ③ハイパフォーマンス標準記録突破選手 2018 年 10 月 1 日~2020 年 6 月 7 日までの WPA 公認大会においてハイパフォーマンス標	2. 選考基準 1) トラック&フィールド種目 ③ハイパフォーマンス標準記録突破選手 2018 年 10 月 1 日~ 2021 年 6 月 (日付未定) までの WPA 公認大会においてハイパフォーマ

<p>準記録を突破した選手のうち、(中略)。したがって、すべてのハイパフォーマンス割当枠該当選手が 2020 東京パラリンピック競技大会に出場できるものではない。</p>	<p>ンス標準記録を突破した選手のうち、(中略)。したがって、すべてのハイパフォーマンス割当枠該当選手が 2020 東京パラリンピック競技大会に出場できるものではない。 なお、推薦順位に関する規定は別に定める。</p>
<p>2. 選考基準 2) リレー (ユニバーサルリレー) 種目 ②2018 年 10 月 1 日～2020 年 8 月 2 日までの WPA ユニバーサルリレー出場ランキングで、①を除く上位 12 チーム</p>	<p>2. 選考基準 2) リレー (ユニバーサルリレー) 種目 ②2018 年 10 月 1 日～2021 年 8 月 1 日までの WPA ユニバーサルリレー出場ランキングで、①を除く上位 12 チーム</p>
<p>2. 選考基準 3) マラソン種目(T11/12 を除く) ②2019 WPA マラソン世界選手権大会で 4 位以内に男女それぞれ 3 名入賞しなかった場合、 2020 WPA マラソンワールドカップに本連盟代表選手を派遣する。 ※2020 WPA マラソンワールドカップへの派遣選手の選考は、WPA より開催要項が公表されたのちに詳細を決定する。ただし、2020 WPA マラソンワールドカップ代表選考レースは第 39 回大分国際車いすマラソン大会とする。</p>	<p>2. 選考基準 3) マラソン種目(T11/12 を除く) ②2019 WPA マラソン世界選手権大会で 4 位以内に男女それぞれ 3 名入賞しなかった場合、以下のとおりとする。</p>
<p>2. 選考基準 3) マラソン種目(T11/12 を除く) ③2020 WPA マラソンワールドカップで 6 位以内入賞かつ 2020 WPA マラソンワールドカップ前に出場資格を有する選手を除き上位 2 名であること。</p>	<p>2. 選考基準 3) マラソン種目(T11/12 を除く) ③2021 WPA マラソンワールドカップが開催される場合、2021 WPA マラソンワールドカップで 6 位以内入賞かつ 2021 WPA マラソンワールドカップ前に出場資格を有する選手を除き上位 2 名以内の選手であること。 ※2021 WPA マラソンワールドカップへの派遣選手の選考は、WPA より開催要項が公表されたのちに詳細を決定する。ただし、2021 WPA マラソンワールドカップ代表選考は 2020 年 12</p>

	<p>月 31 日時点での WPA Rankings - Tokyo 2020 Paralympic Games - MES ranking - マラソン男女各クラスの順位に基づき選考する。</p> <p>④2021 WPA マラソンワールドカップが開催されない場合、「Tokyo 2020 Paralympic Games Qualification Regulations」に準じる (WPA Rankings - Tokyo 2020 Paralympic Games - Marathon ranking (2019 年 4 月 1 日～2021 年 4 月 1 日) で 6 位以内かつ他の割当方法 (ハイパフォーマンス割当枠を除く) で出場資格を有する選手を除き上位 2 名以内の選手であること)。</p>
<p>2. 選考基準</p> <p>3) マラソン種目(T11/12 を除く)</p> <p>④ハイパフォーマンス標準記録突破選手</p> <p>2018 年 10 月 1 日～2020 年 6 月 7 日までの WPA 公認大会においてハイパフォーマンス標準記録を突破した選手のうち、(中略)。したがって、すべてのハイパフォーマンス割当枠該当選手が 2020 東京パラリンピック競技大会に出場できるものではない。</p>	<p>2. 選考基準</p> <p>3) マラソン種目(T11/12 を除く)</p> <p>⑤ハイパフォーマンス標準記録突破選手</p> <p>2018 年 10 月 1 日～2021 年 6 月 (日付未定)までの WPA 公認大会においてハイパフォーマンス標準記録を突破した選手のうち、(中略)。したがって、すべてのハイパフォーマンス割当枠該当選手が 2020 東京パラリンピック競技大会に出場できるものではない。</p> <p>なお、推薦順位に関する規定は別に定める。</p>
<p>2. 選考基準</p> <p>3) マラソン種目(T11/12 を除く)</p> <p>⑤マラソンにおいて前述の 3) ①と③と④の合計選手数が 3 名を超える場合にかぎり、①の選手を最優先し、次に③の上位者から順に選考し、最後に④の上位者から順に最大 3 名まで選考する。</p>	<p>2. 選考基準</p> <p>3) マラソン種目(T11/12 を除く)</p> <p>⑥マラソンにおいて前述の 3) ①、③もしくは④と⑤の合計選手数が 3 名を超える場合にかぎり、①の選手を最優先し、次に③もしくは④の上位者から順に選考し、最後に⑤の上位者から順に最大 3 名まで選考する。</p>